

とある用事で、車を走らせていると ... ふと、
あれ？ エンストか？
いつものことかな (?) とまたエンジンかけて走らせていると ...
あれ？ またエンストか？
しかたないな ~ とキーをまわすと ...
あれ？ かからない、かからないよ ~
対向車線と一車線ずつしかない、しかも交通量の多い府中街道で
思わず青ざめてしまいました。
まあ、交差点の中とかじゃなくてよかったのかも ...
しかたないので、車から下りて押してみることに。
不幸中の幸いで平坦な道だったので何とか車は前に。
... でも、どうやって曲がろう ...
と往生していたら、見かねたのか見しらぬ方が一緒に押してくださいました。
さて、これも不幸中の幸いで、50m ほどでガススタンドがあったので
とりあえず、事情を話してみてもらうことに。
じゃあ開けますね、とガススタンドの方が開けてみると ...
冷却水の管に穴があいていたのか、蒸気が ... ぴゃ ~ っと。
オーバーヒートってやつですな。
がんがん水をかけてみてもオイルは浮いてこないようなので、
まだエンジンは生きているのかも。
たっぷり 5 時間ほどガススタンドに車をおかせていただいて、
おそろおそろ家まで帰ることに。
意味もなく 2500 回転以上はまわさいと誓いを立てて運転してみると、
あら、車って以外に転がってくれるのね、という感じ。
なんとか家まで帰りつけて一安心。
さ ~、これからどうしようか ...
でもガス屋の方と一緒に車おしてくれたお兄ちゃんには感謝です。